

令和2年度(2020年度)「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標<普通科体育コース>

【卒業時】

話し手や書き手の伝えたい内容の概要を理解し、話したり書いたりして、自分の伝えたいことを平易な英語を使って表現することができる。

「外国語理解の能力」

「外国語表現の能力」

【第3学年】

履修科目:「コミュニケーション英語Ⅲ」(3単位/ **全学科**・選択) 主な教材:「Vivid English Communication Ⅲ NEW EDITION(第一学習社)」
履修科目:「英語表現Ⅱ」(2単位/ **全学科**・選択) 主な教材:「Vivid English Expression Ⅱ NEW EDITION(第一学習社)」

CEFR	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)
			やり取り(Spoken Interaction)	発表(Spoken Production)	
A2	ゆっくりはっきりと話されれば、身近な事柄に関する短い会話や説明の要点を理解することができる。	身近な話題に関して平易な英語で書かれた短い文章を読んで、概要や要点を理解できる。	身近な話題について、簡単な英語を用いて簡単な意見交換をすることができる。	身近な話題について、自分の意見やその理由を簡単に話すことができる。	聞いたり読んだりした内容について、簡単な単語や表現を用いて、自分の意見や感想を書くことができる。
授業における主な言語活動	身近な事柄に関する短い会話や説明の要点を理解し、その内容を伝え合う活動。	身近な話題に関して平易な英語で書かれた短い文章を読んで、概要や要点を理解し、その内容を伝え合う活動。	身近な話題について、簡単な英語を用いて簡単な意見交換をするとともに、それらの意見をまとめ、書くことにつながる活動。	身近な話題について、自分の意見やその理由を簡単な単語や文を用いてスピーチをすることにつながる活動。	聞いたり読んだりした内容について、簡単な単語や表現を用いて、自分の意見や感想をまとめ、その内容を伝え合う活動。

【第2学年】

履修科目:「コミュニケーション英語Ⅱ」(3単位/ **全学科**・選択) 主な教材:「Vivid English Communication Ⅱ NEW EDITION(第一学習社)」
履修科目:「英語表現Ⅱ」(2単位/ **全学科**・選択) 主な教材:「Vivid English Expression Ⅱ NEW EDITION(第一学習社)」

CEFR	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)
			やり取り(Spoken Interaction)	発表(Spoken Production)	
A1~A2	ゆっくりはっきりと話されれば、身の回りの事柄に関する平易で短い会話や説明を、視覚情報などを参考にしながら理解することができる。	平易な英語で書かれた短い文章を読んで、概要を理解できる。	日常生活や自分に関連した事柄に関する短い簡単なやりとりをすることができる。	身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。	身近な事柄について、簡単な単語や表現を用いて、短い説明文を書くことができる。
授業における主な言語活動	身の回りの事柄について、話される速度の調節や語句の言い換えを受けながら、写真や地図等の視覚情報を参考にしながら聞いた内容を理解し、その内容を話したり書いたりして伝え合う活動。	平易な英語で書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取りながら書き手の意図を把握し、それを話したり書いたりして伝え合う活動。	日常生活や自分に関する事柄について、事実や考え、気持ちなどを話して伝え合う活動。	身近な話題や関心のある事柄について、必要な情報や要点をまとめ、その内容を話して伝え合う活動。	身近な事柄について、情報や考え、気持ちなどを書いて伝えるとともに、意見や感想を伝え合う活動。

【第1学年】

履修科目:「コミュニケーション英語Ⅰ」(4単位/ **全学科**・選択) 主な教材:「Vivid English Communication Ⅰ NEW EDITION(第一学習社)」
履修科目:「英語表現Ⅰ」(2単位/ **全学科**・選択) 主な教材:「Vivid English Expression Ⅰ NEW EDITION(第一学習社)」

CEFR	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)
			やり取り(Spoken Interaction)	発表(Spoken Production)	
A1	ゆっくりはっきりと話されれば、身の回りの事柄に関する平易で短い会話や説明を、視覚情報などを参考にしながら理解することができる。	平易な英語で書かれた短い文章を読んで、概要を理解できる。	日常生活や自分に関連した事柄に関する短い簡単なやりとりをすることができる。	身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。	身近な事柄について、簡単な単語や表現を用いて、短い説明文を書くことができる。
授業における主な言語活動	身の回りの事柄について、話される速度の調節や語句の言い換えを受けながら、写真や地図等の視覚情報を参考にしながら聞いた内容を理解し、その内容を話したり書いたりして伝え合う活動。	平易な英語で書かれた文章を読んで、必要な情報を読み取りながら書き手の意図を把握し、それを話したり書いたりして伝え合う活動。	日常生活や自分に関する事柄について、事実や考え、気持ちなどを話して伝え合う活動。	身近な話題や関心のある事柄について、必要な情報や要点をまとめ、その内容を話して伝え合う活動。	身近な事柄について、情報や考え、気持ちなどを書いて伝えるとともに、意見や感想を伝え合う活動。

【参照】・「高等学校学習指導要領解説 外国語編・英語編」平成30年7月 文部科学省
・「中学校学習指導要領解説 外国語編」平成29年7月 文部科学省
・外国語ワーキンググループにおける審議の取りまとめについて(報告)平成28年8月26日 文部科学省
・「各中・高等学校の外国語教育における「CAN-DOリスト」の形での学習到達目標設定のための手引き」平成25年5月 文部科学省
・「言語活動の充実に関する指導事例集」の「外国語科 指導事例」(高等学校版)
・「評価規準の作成、評価方法の工夫改善のための参考資料(高等学校 外国語)」